



令和3年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 岡山県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構
後援 岡山県
主管 岡山県バレーボール協会
協賛 全日本空輸株式会社、久光製薬株式会社、日清製粉グループ、丸大食品株式会社、
日本生命保険相互会社、野村ホールディングス株式会社、アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム(中学生以上)が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 女子: 令和3年7月10日(土)、男子: 令和3年7月11日(日)
- 3 会場 笠岡総合体育館(岡山県笠岡市平成町63-2)
- 4 参加資格 令和3年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和3年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。
中国ブロックラウンド: 9月 11日(土)、12日(日) 山口県
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し準決勝・決勝より使用する。
男子: モルテン製(V5M5000) / 女子: ミカサ製(V300W)
※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する。
- 8 チーム構成 チーム編成: 1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、(チームスタッフ)、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手変更は、競技者番号を含めて認められない。ただし、ユニフォームの枚数の関係で仕方がない場合は競技者番号の変更を認める。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ1・公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の
- 9 参加申込 JVA-MRSにて申込を完了すること
- 10 申込方法・締切 令和3年6月20日(日)
- 11 代表者会議 大会当日 9時10分~(予定) 体育館内にて行う。 ※各チームから1名参加のこと。
- 12 抽選会 岡山県バレーボール協会競技委員会の責任において、令和3年6月21日(月)におこなう。
- 13 開会式 コロナウイルス感染症対策のため行わない。
- 14 表彰・閉会式 3位までのチームが参加するものとする。
- 15 その他
- ・各試合のゲームアシスタントは参加チームで行う。(1試合目は2試合目のチームから5名ずつ、以降は前の試合の負けチームから10名)
 - ・参加費は10,000円、空調費は3,000円とし、当日支払うものとする。
 - ・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチームおよび個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当はおこなうが、それ以後の責任は負わない。
 - ・本大会参加の選手・スタッフは一日傷害保険に加入するので、怪我があった場合は、本部競技役員に速やかに届けること。
 - ・一般の競技規則でおこなうので、中学校・高校のチームは十分注意すること。
 - ・各セットどちらかのチームが13点になったとき、30秒間の水分補給のためのテクニカルタイムアウトをもうける。
 - ・通常のワイピングはコート内の選手でおこなうこととするので、タオルか雑巾を用意すること。また、クイックモッパー2名をチームから配置することもできる。
 - ・チームスタッフの服装は統一されていること。生徒がマネージャーの場合はその限りではない。
 - ・申込締め切り日までは選手変更が可能である。
 - ・感染症対策として、別紙の対策を各チームで責任をもっておこなうこと。
 - ・開館は8時30分です。第1試合チームには可能な範囲でコート設営等の手伝いをお願いします。
 - ・開会式は行わない。各チーム会場への入場時刻に合わせて来場すること。

※ 本大会の間合せ